

記者発表資料

教育委員会（文化財課）

<p>件名</p>	<p>「壬生の花田植」のユネスコ無形文化遺産保護条約に関する「人類の無形文化遺産の代表的な一覧表」への記載勧告について</p>		
<p>1 要旨</p> <p>ユネスコの「無形文化遺産の保護に関する条約」に基づいて作成される「人類の無形文化遺産の代表的な一覧表」に記載するよう我が国が提案している文化財のうち、「壬生の花田植」（北広島町）を代表一覧表に記載するよう、事前審査を行ったユネスコ無形文化遺産保護条約政府間委員会の補助機関が政府間委員会に対し勧告しました。</p> <p>2 代表一覧表への記載が勧告された文化財</p> <p><small>みぶ はなたうえ やまがたくんぎたひろしまちょう</small> 壬生の花田植（山県郡北広島町）（文化財の概要は、別紙のとおりです。）</p> <p>3 今後の予定</p> <p>平成23年11月22日から29日にインドネシアのバリ島で開催される第6回政府間委員会で、「代表一覧表」への記載について最終決定される予定です。</p>			
<p>担当</p>	<p>文化財保護係 （直通）082-513-5022</p>	<p>提出 年月日</p>	<p>平成23年10月26日</p>

文化財の概要

- [名 称] みぶ はなたうえ 壬生の花田植
- [種 別] 重要無形民俗文化財
- [指 定 年 月 日] 昭和 51 年 5 月 4 日
- [所 在 地] 山県郡北広島町
- [保 護 団 体] 壬生の花田植保存会

[内 容]

壬生の花田植は、毎年 6 月の第一日曜日に行われる。田に田の神を祀って田植えまつを行い、稲の生育と豊作を祈願する行事である。まず、飾りたてた牛による代掻きしろかが行われ、次いで苗取りが済むと田に田の神が迎えられて田植えとなる。田植えは、音頭取りの指揮にしたがって囃子はやしが奏され、美しく着飾った早乙女さおとめと呼ばれる女性が田植え歌を歌いながら苗を植えていく。稲作に従事してきた日本人の基盤的生活の特色を典型的に示す農耕行事である。



壬生の花田植